

マクロ経済学Ⅰ

2 単位 (選択) 2 年 (前期)

趙彤・准教授 / 社会創生学科

【授業目的】長い人生において、貯蓄したり、住宅のためのローンを借りたりすることがあるし、さらには、保険、株式、信託などの金融商品と向き合うこともあるだろう。この授業では、皆さんがこれから社会人として必要となる経済学の知識を教えることを目的している。マクロ経済学から出発し、経済全体のメカニズムを学習した上、我々の生活に密接に関連する国の金融政策と財政政策についても時間を割り当てて解説する予定である。

【授業概要】経済学の基礎科目

【履修上の注意】数学に関しては、微分についての高校教科書レベルの知識があれば十分であるし、授業中も必要に応じて説明する。原則として毎回の授業の最後 15 分ぐらいを演習問題の時間に当てる。

【到達目標】経済学の基本的な考え方を理解し、経済学に基づいた分析能力を身につけること

【授業計画】

1. 1. 講義のガイダンス (1 回)
2. 2. マクロ経済学の諸概念 (2 回)
3. 3. 国民所得の決定メカニズム (2 回)
4. 4. 貨幣の需要と供給 (2 回)
5. 5. IS-LM 分析 (3 回)
6. 6. 金融・財政政策の効果 (2 回)
7. 7. 新古典派とケインズ派の経済体系の比較 (1 回)
8. 8. 試験

【成績評価】出席と期末試験

【再試験】原則的に行わないが、病気等の止むを得ない事情の場合のみ実施する

【教科書】

- ◇マンキュー 「マクロ経済学Ⅰ 入門篇」 東洋経済新報社
- ◇マンキュー 「マクロ経済学Ⅱ 応用篇」 東洋経済新報社

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=219005>

【連絡先】

⇒ 趙 (088-656-7176, zhaotong@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 水曜日 13:00-14:30)

【備考】総合科学部 1 号館 3 階中棟, オフィスアワー以外の時間でも事前にメールで連絡をしてもらえれば対応できる